

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和8年7月16日 (第2回)
目標年度	令和17年
市町村名 (市町村コード)	大豊町 (39344)
地域名 (地域内農業集落名)	立川・川口地区 (立川三谷、中央、刈屋、中和、仁尾ケ内、川口、一ノ瀬、谷)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	11.35 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	11.35 ha
② 田の面積	3.22 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	8.13 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	1.44 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.31 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

川口地区は比較的町の中心部に近いが、立川地区は中心地から離れた山深い地区である。主に水稻、柚子、山椒、ゼンマイ、蕎麦、茶、シイタケ、パプリカ、スナップエンドウ、シキミを生産しているが、農業者の減少や高齢化が進行しており、自家用栽培の継続も困難になってきている。山深い地区であるため、傾斜が急で機械が入れず、作業効率が上がらない農地もある。また、農産物の出荷先が遠く、出荷するだけで費用がかさむ。中山間地域等直接支払交付金も活用しているが、集落協定への参加者、役員のなり手が少なくなり、協定の維持も厳しくなっている。サルを中心に、鳥獣被害も深刻であり、農業経営の困難にするだけでなく、営農意欲もそがれるほどである。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

山深い地区であるため、蕎麦をはじめ伝統作物や山菜も残っている。食文化の継承を次世代に行う。また、江戸時代以前から高知県の交通の要所であり、現在でも県道がとおり、立川地区には高速道路のパーキングエリアがあり、徒歩で出入りが可能である。町の中心地から遠く出荷に苦勞しているが、パーキングエリアへ直販所を設置したり、地区外との交流を活発にするなど、古くからある道を活かした農業振興を行う。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
現在の農業者だけの農用地の活用は困難となっているため、市民農園など、地区外との交流による農用地の活用を行っていく。また、道沿いの耕作が困難な農地については、花などを植えることで農地以外の目的で土地を活用していく。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	6.3	%	将来の目標とする集積率
			6.2 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
そもそも農地が少なくまた点在しているため、集団化を進めることは困難である。一方、数少ない集団的な農地については、今後も集団性を維持しながら農業が継続できるように、地域での話し合いを継続する。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
必要に応じて集積、集団化を進める。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
必要に応じて活用する。
(3) 基盤整備事業への取組
「農地耕作条件改善事業」等、中山間地域に合った補助事業を活用する。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
農作業を行う者を地区で確保することが困難となっているため、市民農園などで地区外の人を呼び、農業に興味を持ってもらうことで、多様な担い手の確保を進める。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
株式会社大豊ゆとりファームをはじめ、農作業受託を行っている組織を活用する。

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください）

☒	①鳥獣被害防止対策	☐	②有機・減農薬・減肥料	☐	③スマート農業	☐	④畑地化・輸出等	☐	⑤果樹等
☐	⑥燃料・資源作物等	☒	⑦保全・管理等	☐	⑧農業用施設	☐	⑨耕畜連携等	☒	⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①立川地区全域にサルのカメラを設置し、罠の設置等の確な対策ができるようにする。
農地に鳥獣が来ないように、杉を伐採し雑木林に転換したり、えさ用の作物を山の中で栽培し、動物が集落到りに降りにくいようにする
- ⑦農用地として管理が困難な土地については、道沿いであれば花や広葉樹を植えることで、管理に手間がかからないようにすると同時に地区外との交流の材料にする。
- ⑩立川パーキングに産直市を設置するなど、近くに出荷先を作る。
農業、そして本地区に興味を持ってもらうために、季節ごとのイベントや農業の体験ツアーを開催し、交流を活性化にする。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	23経営体		11.03 ha	0 ha		11.35 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4. 作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5: 備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度: 令和 17 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	利用者	L	水稲、野菜、果樹	0.00 ha	ha	水稲、野菜、果樹	0.31 ha	ha	L	
2	利用者	W	水稲、野菜、果樹	0.82 ha	ha	水稲、野菜、果樹	0.82 ha	ha	W	
3	利用者	AH	水稲、野菜、果樹	0.06 ha	ha	水稲、野菜、果樹	0.06 ha	ha	AH	
4	認農	AY	水稲、野菜、果樹	0.56 ha	ha	水稲、野菜、果樹	0.56 ha	ha	AY	
5	利用者	BC	水稲、野菜、果樹	0.65 ha	ha	水稲、野菜、果樹	0.65 ha	ha	BC	
6	利用者	CZ	水稲、野菜、果樹	0.37 ha	ha	水稲、野菜、果樹	0.37 ha	ha	CZ	
7	利用者	DI	水稲、野菜、果樹	0.06 ha	ha	水稲、野菜、果樹	0.06 ha	ha	DI	
8	利用者	FP	水稲、野菜、果樹	0.16 ha	ha	水稲、野菜、果樹	0.16 ha	ha	FP	
9	利用者	FS	水稲、野菜、果樹	0.70 ha	ha	水稲、野菜、果樹	0.70 ha	ha	FS	
10	利用者	GE	水稲、野菜、果樹	0.46 ha	ha	水稲、野菜、果樹	0.46 ha	ha	GE	
11	利用者	GH	水稲、野菜、果樹	0.30 ha	ha	水稲、野菜、果樹	0.30 ha	ha	GH	
12	利用者	GK	水稲、野菜、果樹	0.52 ha	ha	水稲、野菜、果樹	0.52 ha	ha	GK	
13	利用者	GS	水稲、野菜、果樹	1.04 ha	ha	水稲、野菜、果樹	1.04 ha	ha	GS	
14	利用者	MR	水稲、野菜、果樹	1.28 ha	ha	水稲、野菜、果樹	1.28 ha	ha	MR	
15	利用者	MX	水稲、野菜、果樹	0.10 ha	ha	水稲、野菜、果樹	0.10 ha	ha	MX	
16	認農	NJ	水稲、野菜、果樹	0.14 ha	ha	水稲、野菜、果樹	0.14 ha	ha	NJ	
17	利用者	OG	水稲、野菜、果樹	1.16 ha	ha	水稲、野菜、果樹	1.16 ha	ha	OG	
18	利用者	OI	水稲、野菜、果樹	0.43 ha	ha	水稲、野菜、果樹	0.43 ha	ha	OI	
19	利用者	SI	水稲、野菜、果樹	0.04 ha	ha	水稲、野菜、果樹	0.04 ha	ha	SI	
20	利用者	UQ	水稲、野菜、果樹	1.06 ha	ha	水稲、野菜、果樹	1.06 ha	ha	UQ	
21	利用者	UR	水稲、野菜、果樹	0.36 ha	ha	水稲、野菜、果樹	0.36 ha	ha	UR	
22	利用者	US	水稲、野菜、果樹	0.34 ha	ha	水稲、野菜、果樹	0.34 ha	ha	US	
23	利用者	UT	水稲、野菜、果樹	0.42 ha	ha	水稲、野菜、果樹	0.42 ha	ha	UT	